

# おともだちになろうね

## お迎いのゆうぎに歓声



町内の四保育園の入園式が四月六日、各保育園で行われました。今年の入園児童は二百五十一名。父兄らに付き添われて、緊張の入園式を迎えました。

ここ、合川東保育園では、式典に続いて先輩園児が「おゆうぎ」で歓迎。はつらつとした演技で、りつばな、おにいさん、おねえさん、ぶりを発揮していました。新入園児は元氣いっぱい「わんぱく君や、お母さんから離れない甘えつ子など、それぞれにほほえましい表情。春めいた陽ざしの中で、「おともだちがいつばい」。たのしいこともいっぱい。」と希望あふれる入園風景でした。

'87/4

348号

# 広報 あいかわ

昭和62年(1987年)4月24日 第348号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186(78)2100

### 今月の紙面から

- 2面 今年度の町の子算
- 3面 交通死亡事故ゼロ 2,500日達成
- 青年婦人と行政を語る会
- 町制施行記念式典

### 大野台国営

## 農地開発促進の専任事務局を設置

当町、鷹巣町・森吉町の三町にまたがる大野台の国営総合農地開発にむけて、三町合同の促進協議会が発足。協議会事務局は、当町農業総合指導センター内に設置されました。

国営農地開発事業は、高率の補助金(国県負担八十七・五%)を活用して、農用地のほか、道路・排水路などの整備を行うというものです。

地元負担分は全事業完了後、三年据え置き十二年で償還。農業補助事業では、最も有利な条件とされています。

大野台地区の開発計画は、昨年七月に、三町あわせて四百六十四ヘクタールの仮同意をもとに、国に事業採択を申請。国の六十二年度予算成立とともに事業着手される見通しで、初年度は二千五百万円の調査費が見込まれています。

これを受けて今年二月二十五日には三町の大野台地区国営総合農地開発事業促進協議会が発足しました。促進協議会は受益者の協力調整を進めるもので、開発予定地域の百%同意に向けて、集落推進委員と一体になって取り組むことを確認し合っています。

国では今年度、開発基本計画の構想をまとめるための諸調査を実施。土地所有状況の確認や受益予定地所有者の意向調査などを行います。

促進協議会は行政と農家とのパイプ役ともなるもので、今後は、新しい経営の方向を示しながら、参加意欲を高め、土地調整の推進などにあたることとなります。そのため相

談窓口としての役割も果たすことになっていきます。

ダム・観光開発など農業に有利な条件

開発構想では、阿仁川上流に計画されている森吉山ダムから、大野台に、直接、導水したい意向を示しています。この方式では、完成後の維持費が少なく、将来的に大きな利点が考えられています。

また、作目と販路に合わせ、貯蔵施設などの検討が行われますが、高速道路網の拡大によって、大型規模流通への条件が整備されることになり、観光開発との結び付きにも着目されています。

こうした情勢から「開発は大きな可能性があり、長年の「夢」を実現するもの」と強い意欲が示されています。工事着手は昭和六十六年度の目標となっており、周辺地域の農業流通などに及ぼす経済的効果も大きいものと期待されています。

希望に満ちた農業のプランづくりに胎動した新事務局



希望に満ちた農業のプランづくりに胎動した新事務局

### 町長日記から

昨年度から町政の大きな柱になった町おこし物産のことは、昭和六十二年当初予算で第三セクターによる会社設立の出資金も決まり、いよいよ五月一日を目標に、営業が開始されるよう、その準備が進められている。物産開発による町民所得の確保、そして流通に乗せるための販路の開拓は、町が積極的にすすめる。一面においては、町の農協を事業主体とする高温殺菌、真空パックの高性能の設備の導入をはかり、特産物の商品化をすすめる。今年、秋頃までにその体制をまとめたいと思っている。

特産物の品目と、その量は、きちんと決まるまでにはなっていないが、今年の試行により明年度になると、かなりの品目が軌道に乗ることになるはずである。町民の皆さんの積極的な助言、そして参加によって是非、成功させたいと思っている。また、町おこし物産を町出身者へ送り届けるシステムの確立も、急ぎまとめたい。

花見の時期だが、このことで忙しく、花見どころではなくなりそうである。

(義)

### わたしたちの町

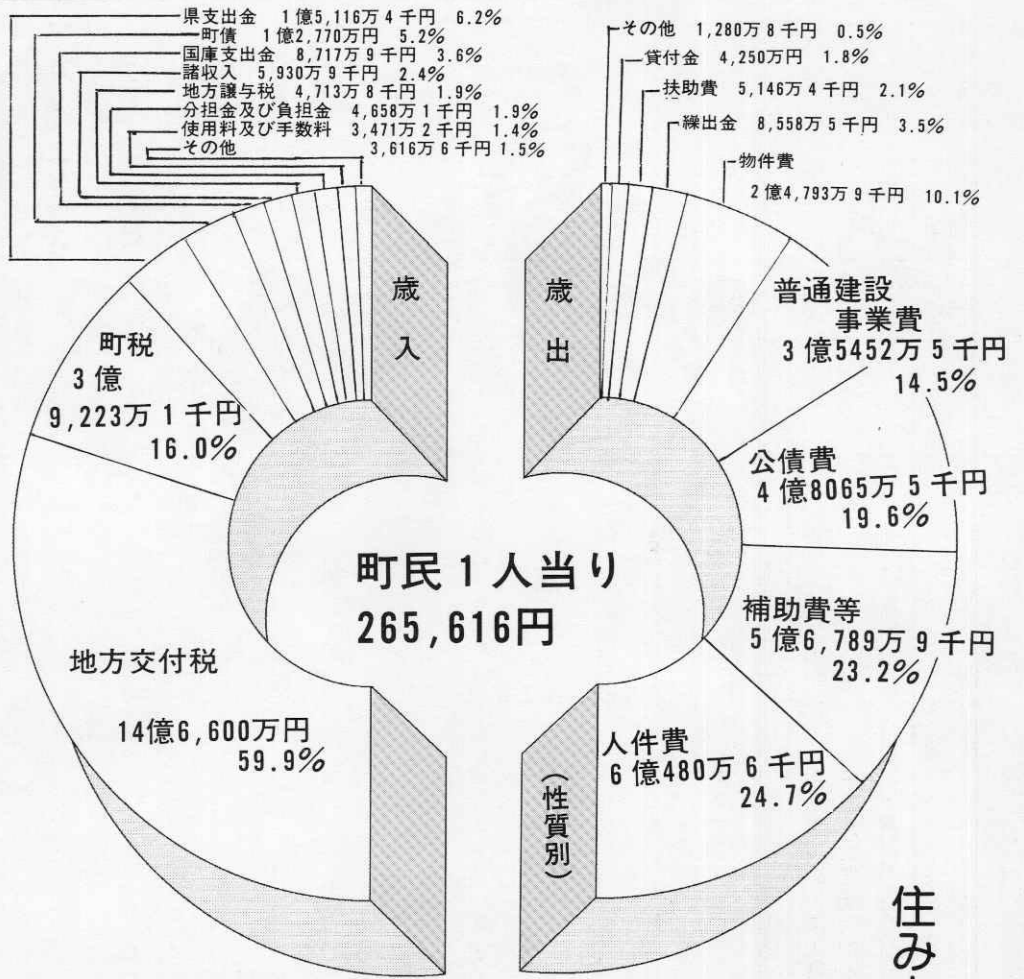
人口(男)	4,443人
人口(女)	4,774人
計	9,217人
3月中の転入	32人
転出	88人
世帯数	2,291世帯

(3月末日住民登録人口調べ)



歳出の目的別内訳と主要内容 (単位：千円)

総務費 5億7,800万円	23.6%	●町有林整備事業 54,665 ●会計電算処理費 858 ●鷹巣阿仁広域市町村圏組合負担金 4,797 ●合川高等学校組合負担金 252,570 ●町おこし対策経費 3,269 ●秋田内陸鉄道株式会社補助金 1,200 ●賦課事務電算委託料 2,268 ●納税組合完納報償金 6,017 ●合川町人権モデル地区推進運営協議会補助金 400 ●県知事県会議員選挙費 2,549 ●町議会議員選挙費 2,950 ●指定統計費 196
民生費 3億375万円	12.4%	●町社会福祉協議会補助金 10,316 ●秋田県民生協会補助金 5,335 ●心身障害者及び老人居室整備備金貸付金 6,500 ●老人保健特別会計繰出金 25,267 ●保育園運営費 138,193 ●児童手当 10,970 ●保育特別手当 5,616 ●児童館運営費 6,750 ●国民年金事務電算委託料 842
衛生費 1億6,083万円	6.6%	●ガン検診奨励費 8,187 ●婦人の健康づくり推進費 1,496 ●循環器疾患等健康診断費 5,683 ●健康づくり推進費 1,642 ●結核予防費 1,667 ●森吉町外4ヶ町村病院組合負担金 8,352 ●ごみ収集委託料 11,018 ●鷹巣阿仁広域市町村圏組合負担金 6,843 ●鷹巣町外6ヶ町村衛生施設組合負担金 9,828 ●簡易水道施設事業特別会計繰出金 54,038
農林水産業費 2億7,900万2千円	11.4%	●天災資金利子補給補助金 1,778 ●地籍調査費I 18,079 ●農業農村整備計画策定事業費 2,500 ●農地流動化奨励費 1,900 ●大野台開発推進費 4,029 ●農村総合整備モデル事業費 35,464 ●農道整備事業費 35,253 ●農業総合指導センター運営費 3,207 ●溜池整備事業費 9,541 ●第3期山村振興整備事業費 24,520 ●林業構造改善事業費 24,766 ●休養休憩施設運営費 4,922 ●間伐総合対策事業費 1,339
土木費 1億3,153万6千円	5.5%	●道路台帳電算処理費 293 ●町道維持費 18,874 ●町道舗装工事費 74,530 ●公営住宅屋根塗装工事費 678 ●下水道特別会計繰出金 6,278
消防費 1億653万5千円	4.4%	●小型動力ポンプ付積載車購入費 2,980 ●防火水槽工事費 10,800 ●鷹巣阿仁広域市町村圏組合負担金 81,284
教育費 2億1,895万2千円	9.0%	●教育研究所費 2,803 ●教材備品購入費 2,222 ●就学援助費 1,160 ●東小学校物置小屋建築工事費 1,000 ●教材備品購入費 845 ●就学援助費 1,422 ●通学費補助金 1,574 ●地域活動奨励費補助金 3,018 ●学級及び講座開催費 5,990 ●東北総合体育大会フェンシング競技大会補助金 500 ●秋田県高等学校柔道大会補助金 500 ●各種スポーツ大会開催費 1,406 ●学校給食会補助金 28,445 ●広域野球場管理費 27,896 ●町民体育館運営費 6,844
公債費 4億8,074万円	19.6%	
議会費 7,702万7千円	3.2%	
商工費 2,760万7千円	1.1%	
諸支出金 6,192万2千円	2.5%	
その他 1,808万円	0.7%	●労働費 15,075 ●予備費 3,000 ●災害復旧費 5

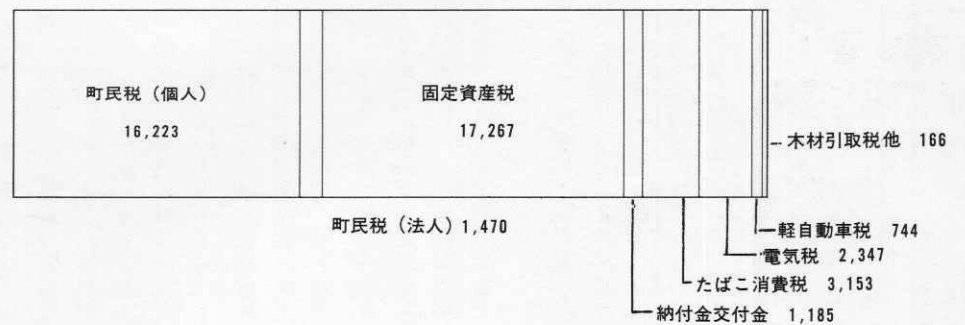


昭和62年度合川町各会計予算(当初) 単位 千円

会計別	61年度	62年度	比較
一般会計	2,424,424	2,448,181	23,757
国民健康保険特別会計	476,479	593,792	117,313
国民健康保険診療所特別会計	229,239	218,458	△ 10,781
簡易水道施設事業特別会計	182,425	280,476	98,051
老人保険特別会計	467,303	506,715	39,412
墓園特別会計	1,763	1,658	△ 105
宅地造成事業特別会計	27,862	121,452	93,590
下水道事業特別会計	70,760	68,813	△ 1,947
合計	3,880,255	4,239,545	359,290

住みよい町づくりのために  
グラフと表で見る  
62年度町予算

町税(町民1人当り42,555円)の内訳



人権のモデル町に当町

合川町が秋田地方事務局と秋田県人権擁護委員連合会から「人権モデル地区」に指定されました。この指定は、基本的な人権の尊重によって明るく町づくりを進めようというもので、特に「いじめ・体罰の防止」を重点目標にしています。町では、この指定を受けて、推進協議会を設置しました。四月七日に開かれた協議会では会則や活動内容を話し合い、町民運動として活動計画をまとめました。



計画ではアンケート調査、講演会、座談会、人権作文の募集などを予定。人権モデル地区・福祉の町合川町の名称で、呼びかけを行うことになっています。

三月町議会

可決された主な議案

合川町健康な子どもを育てる条例の一部改正  
第三子以上の児童が保育園に入園した時に支給される補助金を、該当児の保育料の総額の平均額。ただし、平均額未満の場合は納入した保育料の額」と改正しました。(所得制限あり)  
合川町国民健康保険条例の一部改正  
国民健康保険税の納期を年四回から年十二回(毎月)にしました。  
合川町国民健康保険条例の一部改正  
国保被保険者の助産費を十万円から十三万円に引き上げました。  
合川町公営住宅管理条例の一部改正  
公営住宅の月額使用料の一部が引き上げました。  
合川町簡易水道事業給水条例の一部改正  
簡易水道の料金を次のとおり改正しました。( )内は改正前。  
基本料金1.0㎡(千四百円) ↓千四百五十円 超過料金1㎡(百七十円) ↓二百円  
合川町農業用施設災害復旧工事分担金の減免  
昭和六十一年融雪災害の復旧工事費の受益者負担を、国の補助などによって減免しました。



# 町づくりみんなの声を

## 青年行政を語る会

青年婦人と行政を語る会が三月二十六日、役場会議室で開かれました。この会は、昨年まで続いていた青年婦人議会を、形を変えて行ったもので、身近な要望や提言が行われました。

町長がおいさつをかねて町政のあらましを紹介。「魅力ある町づくりのため、青年婦人のバイタリティーを生かしてほしい」と語りました。

青年婦人が自由に発言し、町長や担当の課長らと語り合いを重ねる形で会議が進行。

特に、アジア・アフリカ研修生との交流については関心が高く、受け入れ準備について意見が交わされました。主な話し合いの内容は次のとおりです。

▼国民健康保険税の今後の見通しは？

今年度予算では一世帯当たり十二万五千円を十七万円まで引き上げましたが、なお、厳しい運営になります。国の抜本的な対策を要望するとともに、「健康」の大切さを一層強く

呼びかけています。

▼大野台飛行場の構想は？

農業・工業など経済開発への効果が大いものと期待していますが、十年後ぐらいを目途にして考えています。

▼図書館（農村環境改善センター図書室）を充実させ、独立図書館の建築を進めてほしい。

まず今の施設で、利用者数を増やすことを考えてください。たとえば、「図書委員会」のような組織で、図書室の活用を高める運動の盛り上がりを図ってほしいものです。

▼大野台に大学生合宿を誘致できるような施設の整備を進めるべきだ。まず、テニスコートが必要だと思ふ。

上杉地内の工業団地用地を保養リゾート基地にする構想は昭和二十六年から町内で学校教育にあたられ、その間、県派遣社会教育主事として町の社会教育と体育振興に挺身された功績が讃えられたものです。

## 町制施行記念日

### 松岡良輔氏を表彰

三月三十一日、役場会議室で開かれた町制施行記念式典で松岡良輔氏(羽根山)と泉和広氏(駅前)現在・秋田市住)を町制功労者として表彰しました。

松岡良輔氏は、納税は公民館 泉和広氏は、完納世帯、国優良世帯などを表彰。町発足以来の町の歩みを振り返りながら、一層の発展を誓い合いました。



「暮らしや心配」を卒直に話し合い

ががあります。テニスコートはとりあえずハイランド内に二面設置します。三木田関の沢の生活環境施設には、りっぱな茶室を造ることにしています。アジア・アフリカからの留学生を研修に受け入れたいと話していますので、協力をお願いいたします。

▼「町おこし」のためには、そのシンボルになるものが必要だと思ふ

商品名の工夫など、売り込みの方法はいろいろ考えられます。木工芸品、米や野菜の加工品など販路を確立し、生産意欲を高めることに全力をあげています。

▼大野台老人福祉総合エリアの実現を願っています。今後の計画は？

今年度着工の研修体育施設の他は、予算的に具体化が進んでいません。今後も要望を続けていきます。

地籍調査のための境界柱役場総務課地籍調査班又は町森林組合であつせんします。一本三百円



## 春の嵐

### 強風と突風で被害

三月二十四日から降り続いた雨と、急激な雪解けによって小阿仁川が増水。河川や道路に被害を受けました。

二十五日には、台風を思わせる突風が吹き荒れ、ビニール車庫などが大きな被害。中学校と東小学校の屋根にも被害が出ました。

## 知事・県議選

### 終わる

統一地方選挙の知事・県議選挙は四月十二日、投票が行われました。町内の得票数は次のとおりです。(一)内は前回得票。

- 知事選挙 佐々木喜久治 四、八九四 (五、一九四)
- 高橋清人 一、二六八(九〇四)
- 県議会議員選挙 北林照助二、三二六(二、八五七)
- 成田純次一、七四七(一、六六六)
- 津谷永光一、四〇七
- 大沢清治 七六一(八七〇) (藤本銀子七一八)

## 人生を振り返り

### 長寿の誓い

還暦を祝う会が、町の「還暦を祝う会」が、

四月十六日、農村環境改善センターで開かれました。し大正十五年四月から昭和二年三月生まれまでの百五十六名が対象。実行委員長の沢藤勇太郎さん(木戸石)が、苦難の歴史の中を生きた体験を語り、「人生の新しい出発点に」とあいさつ。祝状と記念樹の梅の木が贈られました。



## 交通死亡事故

### ゼロ二千五百日

昭和五十五年六月十四日から続いている当町の「交通死亡事故ゼロ」が、四月十八日で二千五百日を記録。県警察本部長から顕賞されました。

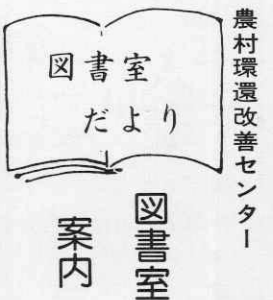
二千五百日の記録は、現在継続中の記録としては、県内のトップの記録。それだけに「三千日」それ以上の記録をめざして町民運動を展開しよう」と決意を新たにしています。

町では五月九日の合川中学校運動会に合わせて、三千日目標への行事を計画、県警音楽隊のパレードなどが予定されています。

## 春の全国交通安全運動



5月11日～20日



農村環境改善センター

山林を整備しよう



開館：午前八時三十分～午後九時三十分 閲覧室を自由に利用ください。夜間利用は宿直者に申し出てください。館外貸出—一人三冊まで。十日間。貴重図書など貸出禁止にしている図書は、図書室内でお読みください。

### 〔新着図書〕

- 梅田香子 香子
- 大庭みな子 大庭みな子
- 岩阪恵子 岩阪恵子
- 誌1・2 野添憲治
- 野添憲治 野添憲治
- 穂積生萩 穂積生萩
- 白瀬京子 白瀬京子
- 沢木隆子 沢木隆子
- 勝利投手
- 啼く鳥の
- ミモザの林を
- 秋田県子どもむかし
- むらざと通信
- 竜女の首
- 雪原へゆく
- おかあさんきいて

## 春の防犯運動

四月二十五日～五月九日

▽戸じまりをしつかりと。犯罪現場はそのままにして一〇番

## 見る・知る・歩く・わたしの町

あそびはコミュニケーション

## 全国一斉ウォークラリー

とき 昭和62年 5月17日(日) 午前10時スタート  
ところ (集合) 大野台ハイランド広場  
対象 子どもからお年寄りまで自由参加 (1チーム3～6名) 5月7日まで町公民館に。  
参加費 100円(傷害保険料を含む) 参加者全員に記念品・バッジ 完歩証が贈られます。



このウォークラリーは全国一斉にスタートします。県内会場は三カ所。誘い合せてご参加ください。



23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 30 29 28 27 26 25  
土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 5 木 水 火 月 日 土 4 月

**情報**  
**らんぼん**  
○広報はとじて保存  
○ごよみにあなたの  
予定をメモして  
ください。



陸上記録会

秋田機械工業式  
全国一斉ウクライ  
ン(ハイランド)

交通安全パレード  
合中運動会  
幼児教育相談  
各小学校運動会  
交通安全協会合川支  
部総会

町植樹祭

臨時町議会  
春の清掃指導(30日  
まで)  
ことぶき大学入学式  
5月  
メーデー

**国民年金**

就職・退職は  
届け出を

国民年金に加入している人は第一号被保険者(自営業者など)、第二号被保険者(厚生年金加入者など)、第三号(サラリーマンの奥さんなど)にわけられています。加入の種類が変わった時は、手続きが必要です。職場または役場福祉課(☎七八二二二一三)でご相談ください。

**お気軽にごうご**

金田昭三先生の  
幼児教育相談

対象 ○歳から就学までの乳幼児  
日時 五月九日午後三時から五時まで  
相談の内容 基本的な生活習慣、気になるくせ、ことばの遅れ、集団生活への不適応など、どんな小さな心配事でも気軽に相談ください。申込 役場福祉課(☎七八二二二一三)または各保育園 場所 駅前・老人いこいの家 面接 お子さん連れでも、親だけでもできます。料金 無料



県内の背広上衣・ズボン、ワンピース、子供服、スカートなどの製造を行う家内労働者の加工賃については、その工程によって最低賃金が定め

**税金の申告**

まちがついていた時は?

確定申告書を提出した後で、税額を多く申告したことに気付いたときは「更正の請求」をして正しい税額に訂正することが出来ます。税額を少なく申告したことに気付いた時は「修正申告」をして、正しい税額に訂正が必要です。役場財政課(☎七八二二二二二)または大館税務署にご相談ください。

**縫製内職の最低賃金**

農協下小阿仁支所前  
五月十二日 九時～十時

農協落合支所前  
五月十二日 九時～十時

農協下大野支所前  
午後一時三十分～三時

役場前  
午後一時三十分～三時

活用ください  
育英資金

経済的理由などで学費が心配な人は、日本育英会の育英資金の活用をおすすめします。各学校で相談窓口がありますので、気軽に相談ください。

必ずつけましょう  
はかりの検査

商売などに使うはかり(計量等)は、定期的に県の検査が必要です。町内では、次の日程で検査が行われますので必ず受けましょう。  
五月十一日 午後二時三十分～三時三十分  
五月十二日 九時～十時

エイズは  
こんな病気

エイズの恐ろしさが、連日のように報道されていますが、その予防などについて町保健センターからお知らせします。ウイルスは患者の精液や血液、唾液、粘膜、母乳、尿、涙に含まれ、主に性交渉で感染し、食器、風呂、トイレ、プールなど、水や空気などでは感染しません。

通常は感染の二カ月～五年後に症状が現れ、初期症状は、かぜの諸症状に似ており、末期になると肉腫や肺炎で約半数は死亡しています。

公立米内沢病院・北秋中央病院にエイズ外来があり検査できます。詳しい事を知りたい人は、町保健センターまたは鷹巣保健所などにお気軽におたずねください。

**つつが虫病に  
気をつけ  
ましょう**

**役場関係の電話番号**

課	78-2113
課	78-2113
課	78-2112
課	78-2112
課	78-2115
課	78-2115
課	78-2115
課	78-2115
課	78-2116
課	78-3277
課	78-2116
課	78-2100
課	78-2100
課	78-2117

切り取って、電話帳にはるなどしてご利用ください。

**町の辞令**

四月一日付

桜田悦子 財政課主査  
(異動) ( )内は前職  
▽教育委員会主任 藤岡栄一  
(建設課同) ▽出納室主事  
近藤チカ子(財政課同) ▽  
合川西小学校用務員 吉田隆  
(合川北小学校同) ▽合川  
北小学校用務員 沢藤美子(合  
川中学校同)

**役場の電話番号が変わりました。**

役場庁舎の電話の仕組みが新しくなり、電話番号が変わりました。

- ①申し込み課が話し中の時など、別の課につながる場合がありますので、用事のある課または名前をお話してください。
- ②要件によって、どの課が担当するかわからない場合には、その事をお気軽にお話してください。

**善意のご寄付 (敬略)**

▶香典返しにかえて▶

伊東 尚治	杉山田 (故妻 貞子)
鈴木 貞一	鎌ノ沢 (故母 ナツ)
小林 修二	李 岱 (故母 チエ)
澤藤 勇太郎	木戸石 (故父 伊太郎)
高橋 義孝	八幡岱 (故父 弘)
桜井 忠男	下 杉 (故妻 文子)
佐藤 重蔵	川 井 (故父 林蔵)

▶一般寄付▶

正法院御詠歌講  
彼岸修業浄財金として

▶広報郵送料等として▶

松井 歌子	男鹿市船川羽立 8-4
成田 久直	仙台市台原 5-7-7
木村美代子	新潟市大形本町 1-8-13
工藤 綏夫	横須賀市佐野町 1-23 根岸様方

▶物品寄贈▶

川井ことぶきクラブ	ぞうきん
道城ことぶきクラブ	〃
木戸石ことぶきクラブ	〃

**慶弔だより**

▶お誕生おめでとうございませう▶

長 田 春 奈 芹 沢 信幸 長女

▶謹んでおくやみ申し上げます▶

伊 藤 貞 子	杉山田 尚 治 妻
藤 嶋 ハ ル	木戸石 本 人
高 橋 弘	八幡岱 本 人
福 岡 悦 郎	三 里 本 人
沢 藤 伊 太 郎	木戸石 本 人
金 田 富 郎	李 岱 本 人
鈴 木 ナ ツ	鎌 沢 本 人
畠 山 一 郎	木戸石 本 人
松 橋 ト ミ エ	道 城 軍 一 妻
小 林 チ エ	李 岱 修 二 母
金 田 平 蔵	羽根山 本 人
佐 藤 林 蔵	川 井 重 蔵 父
伊 東 光 太 郎	杉山田 本 人